※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆
九州運輸局メールマガジン

平成24年2月2日 第155号

~九州の明日を拓く運輸と観光~

九州運輸局HPアドレス http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/

◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※◆◆◆※※※◇◇◇※※※ いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

◆ 目 次 _◆_

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報(1月26日~2月1日掲載分)
 - ☆ 各種情報
 - ☆ 分野別情報
 - ☆ お知らせ
- 2 現場リポート
- 3 国土交通省からのお知らせ情報

- **◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆**
- 1 九州運輸局ホームページアップ情報(1月26日~2月1日掲載分)
- ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆★各種情報

《入札·契約情報》

・企画競争実施公示(1/27付け2件)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

・企画競争実施公示(1/31付け3件)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

・企画競争実施結果の公表(1/31公表分)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/120131.pdf

・物品・役務入札公示(1/31付け1件)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN CHOTATSU

・物品・役務入札公示(2/1付け1件)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

《九州統計情報》

• 自動車保有車両数(平成23年12月分)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/syaryousuu2312.pdf

·新規登録自動車数(平成23年12月分)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/shinkitouroku2312.pdf

燃料別等自動車保有台数(平成23年12月分)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/j_touroku/nenryoubetsu2312.pdf

☆分野別情報

《バス・タクシー・トラック》

・タクシーの申請・処分状況(平成24年1月分)

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/s_2401.pdf

☆お知らせ

・平成23年度第2回自動車運送事業者の無事故表彰について http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/files/2012-0201-hoan.pdf

▼▼定例記者会見を実施しました! ▼▼

九州運輸局は、1月30日(月)に平成23年度第5回定例記者会見を開催しました。会見項目は、以下のとおりです。

- 1 平成23年日本への入国者数及び平成23年11月までの九州への入国者数 http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0130-kokusai_1.pdf
- 2 平成24年外国クルーズ旅客船寄港予定について http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0130-kokusai_2.pdf
- 3 宿泊旅行統計調査=九州版= ~平成23年7月から9月分について http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0130-kantika.pdf
- 4 平成23年度「九州運輸局交通バリアフリー等関係表彰式」を開催します http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0130-syougyouka_2.pdf
- 5 平成23年度「九州バリアフリー等連絡会議」を開催します http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0130-syougyouka 1.pdf

(総務部 広報対策官)

▼福岡市アイランドシティにおいて実証実験中の電動バスに乗車しました!▼▼

平成24年1月24日(火)、福岡市が環境共生都市づくりを推進している同市東区のアイランドシティにおいて試行運転中(運行期間:平成24年1月22日(日)から27日(金)までの6日間)の電動バスに乗車しました。

この試行運転は、福岡市が地球温暖化対策として電気自動車等の次世代自動車の普及に取り組んでいることから、その普及促進の一環として、国土交通省が環境対応車(電動バス、電気自動車、超小型モビリティ等をいう。以下同じ。)を活用したまちづくりを推進するために実施する「電動バス」の実証実験に協働して実施されたものです。

電動バスは CO2の削減に大きく貢献する次世代のバスとされていますが、普段、なかなか乗車する機会がありません。是非、この機会を利用して「電動バスの乗 り心地って一体どんなもの!?」といった疑問を解決すべく交通環境部環境課と 共に参加したものです。

当日は、気温 4° C、風が強く、時折雪がちらつくなどあいにくの天気でしたが、関係者らしい方、一般の方約 15人が乗車しており、千早駅~香椎照葉 3 丁目(アイランドシティ)間の往復約 36 分の走行を体験するとともに香椎照葉 3 丁目にあるバス停付近での充電作業も見学しました。

関係者の話によると今回乗車した電動バスは、既存バスを改造した車両で、昨年は、京都市内でも実証運行をしていたものです。乗車定員64人、充電方式としては、プラグイン方式を採用し、満充電(60分)でエアコン等を使用しない場合、市街地での走行距離40Km(非常用10km含む)ということでした。

ところで、この電動バスは、既存のバス事業者が通常運行している前述の区間を 臨時便として1日7往復営業運行しているとのことですが、運行距離が片道約5 kmで、区間全体を通して比較的平坦なところが多いということもあってか加速 時も静かで、振動も少なく、乗り心地も特に問題は感じませんでしたが、当日の 気温等の影響もあってか車内快適性という面では暖房が効いていないような感じ がしました。

なお、平成24年1月13日付けで福岡市港湾局事業調整課が発表した報道資料によると「今回の実証実験を通じ、1)バス運転士が通常業務に加え、一連の充電作業を実施した課題の把握、2)乗り心地の検証(変速ショック等の振動の無さ、静かさなど)、3)電動バスをダイヤに組み込む際のバス運行事業者の意見等の把握、など課題の抽出を行った上で検証する。」とされていることから、バス車内での利用者に対するアンケート調査以外にも各種運行データの収集等が関係者により行われているようでした。

今回の電動バスへの乗車体験を通じ、環境対応車を活用した色々な取組みが国、地方で進められていることを知る良い機会となりました。

※この乗車体験の模様は、次の URL からご覧になれます。 http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_155_1.pdf

(総務部 総務課)

▼▼「過激派国際テログループによる石油タンク爆破事案」想定 ▼▼ ~ 図上共同訓練に参加しました! ~

平成24年1月31日(火)、福岡県庁において平成23年度福岡県国民保護共同 図上訓練が実施され九州運輸局から安全防災・危機管理調整官が参加しました。

この訓練は、武力攻撃や大規模テロ等による災害の事態発生時に国民保護法や福岡県国民保護計画に基づき、国民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施するため、具体的な事態想定の下、県警本部や自衛隊、市町村その他関係機関との機能強化と相互の連携を図ることを目的として、官民の15機関、280名参加のもと実施されました。

訓練は、北九州市内の油槽所において、過激派国際テログループによる石油タンク爆破事案が発生し、多数の死傷者が発生。その後、化学剤を所持し逃走したテ

ログループにより国際会議場における人質立てこもり事案が発生した想定で実施。

福岡県庁及び北九州市消防局において、

- (1) 緊急対処事態発生時の初動対応訓練、
- (2) 緊急対処事態対策本部の設置・運営訓練
- (3) 緊急対処事態認定以降の情報収集、状況判断、意思決定等訓練
- (4) 情報伝達訓練

等が本番さながらに繰り広げられました。

消防庁の木戸口国民保護運用室長は、訓練終了後の講評で「今日の訓練の成果を活かし今後に繋げて欲しい。相互の連携をお願いしたい。」と述べられました。

また、福岡県の山野総務部長は、「初動体制等、関係機関の連携や平時からの準備が大事である。通信体制等で改善部分も見受けられるので、今後も努力していきたい。関係機関の皆様に厚く御礼申し上げる。」と締めくくられました。

※この訓練の模様は、次の URL からご覧いただけます。 http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail magazine/pdf/photo/photo 155 2.pdf

■■…キーワード…■■

●国民保護法

正式には「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」といい、武力攻撃事態等において、武力攻撃から国民の生命、身体及び財産を保護し、国民生活等に及ぼす影響を最小にするための、国・地方公共団体等の責務、非難・救助・武力攻撃災害への対処等の措置が規定されています。

※詳細は、次のURLをご覧下さい。

http://law.e-gov.go.jp/htmldata/H16/H16H0112.html

●国民保護に関する訓練

(国民保護法第42条において、訓練の実施について規定されています。)

➤図上訓練:図上において、国や地方公共団体等の対策本部活動及び対策本部事務局について訓練する方式。

▶実働訓練:現地において、実践的な模擬状況のもとで、国や地方公共団体及び 住民等が参加して訓練する方式。

(総務部 安全防災・危機管理調整官)

- 3 国土交通省からのお知らせ情報
- ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆○広報誌「国土交通」2・3 月号発行!

海上保安庁では、東日本大震災が発生したその日以来、生存者の救助、行方不明者の捜索、航路啓開と海底調査などさまざまな任務を行っています。今回の特集では、東北6県を管轄する第二管区海上保安本部を中心に震災からの足跡を紹介しています。ぜひご一読ください。

・全国から集結した船艇や航空機、機動防除隊、特殊救難隊、機動救難士、潜水士たちが救助活動にあたる・・・

- ・今もなお行方不明者の捜索を続けている巡視艇「うみぎり」の船長の想い・・・
- ・巨大地震のメカニズム解明に向け、震源域の海底の地殻変動を探る・・・

■広報誌「国土交通」2・3月号

http://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_001926.html

※この記事は、1/27付け国土交通省メールマガジン(第803号)をもとに編集しています。

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

九州運輸局メールマガジン編集部(九州運輸局総務部内)

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel: 092-472-2312 Fax: 092-471-7192

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html
